

東二幼だより

どろんこ



学校法人 曾根学園
東二番丁幼稚園
2019年 9月号

「おはようございます！」の元気いっぱいのあいさつで2学期がスタートし、各保育室に笑い声や可愛い笑顔が戻ってきました。天気を心配しながら始まった夏休みでしたが、夏らしい暑い日もあり、子どもたちはそれぞれの楽しい思い出をいっぱいつくったようです。今学期も幼稚園生活における一人一人の思いや意欲をしっかり支え、保育に取り組んで参りますので、どうぞ引き続き皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

さて、今年の奉仕活動はお母さん方だけではなく、例年よりも多数のお父さんにご参加いただきました。心より感謝申し上げます。普段手が届かないところまでも綺麗になり、園庭も園舎の中もすっきりとびかびかです。安全快適な遊び場に戻り子どもたちは気持ちよく過ごしています。本当にありがとうございました。



児童館「ちびっこまつり」



市民センター「絵馬作り」



夏休み中のけやき組の生活



東二夏まつり



つくしの会奉仕活動

～だでいっばの皆様、花火の準備・運営
ありがとうございました！～

～保護者の皆様、ありがとうございました！～

徒歩通園のすすめ

毎日の小さな積み重ねが大きな力となります。当園の特色でもある徒歩通園もその一つ！体力づくりや身体機能の活性化はもとより、心の育ちを助長します。お子さんと一緒に四季折々の街の風景をながめたり、おしゃべりをしたりしながら歩いて、幼稚園時代にしか味わえない楽しい思い出をつくってください。



新しいお友達です

はと組 さん
よろしく申し上げます☆

登降園時刻の再確認

通常の登園時刻は9:00～9:15です。降園時刻は年少・中組14:00、年長組は14:10のそれぞれ10分前にお越しいただいています。尚、預かり保育のため、正門は8:00より開錠しています。けやき組の送迎の際は、開けたら忘れずに鍵を閉めるようお願い致します。日頃のご協力に感謝します。引き続き、約束事や交通マナーを守って登降園してください。

避難訓練

～不審者侵入時の防犯教室～

〈日時〉6日(金) 10:00～10:15
〈内容〉園庭に不審者が侵入したことを想定した避難訓練です。落ち着いて安全に避難することや幼稚園生活での防犯について学びます。

140周年記念品について

140周年記念キーホルダーが完成しました！9月の誕生会でお渡ししますので、楽しみにお待ちください☆



カレーパーティー

〈日時〉3日(火) 9:15～13:00
〈内容〉年長児が今年収穫した野菜を使ってカレーをつくります。でき上がったら、プレイルームで全園児でいただきます。食育の一環として幼児にふさわしい料理体験をし、達成感を味わいます。



運動会に向けて

今年も、子どもたちの日頃の元気な姿が発揮できるような運動会をめざして準備開始です。保護者の皆様も大いに体を動かし、一緒に運動会を楽しみましょう。ご協力をよろしくお願いいたします。

〈日時〉28日(土) 9:15～12:10 (登園8:45～9:00 降園12:30)
〈会場〉園庭(雨天時は小学校体育館)
〈内容〉○かけっこ ○ダンス ○親子競技 ○玉入れ(年少・中) ○リレー(年長)
○すずめ踊り(全員) ○未就園児・小学生・保護者競技
〈練習会〉恒例の『すずめ踊り』



○18日(水)・26日(木) 13:20～13:45 プレイルームにて
新入園児の保護者の方を対象に、恒例の練習会をもちます。降園前の時間を2日間設けましたので、都合に合わせてご参加ください。両日参加もちろんOKです。年中・長の保護者の皆さんも、一緒に練習しましょう。

※ お父さん方には当日の朝の準備(テント設営、万国旗飾り等)のお手伝いをお願いする予定です。前もってご都合をうかがいますので、よろしくお願いいたします。
※ 詳しくは後日配布の『どろんこ 運動会号』でお知らせします。

「預かり保育」についてのお願いとお知らせ

- 9月27日(金)は運動会の前日準備のため、午後からは月契約のみの利用とさせていただきます。
- これまで夕方16:00以降のお迎えにご協力いただき、ありがとうございました。10月から3月までは、通常通りに15:30から1時間ごとのお迎えを再開いたします。利用を希望する方は、預かり保育の担当までお声がけください。

2020年度
入園募集要項は
10/1(火)
から配布いた
します。

園長のひとりごと～「見えない力を育てる ど・ろ・ん・こ・遊び」～

幼稚園の子どもたちは、心と体の土台を作る大切な時期を過ごしています。心の底からワクワクしながら、体を思いっきり使う「遊び」こそが成長の糧となります。土には触っているだけで心が解放され、ほっとする、癒されるというパワーがあります。そして、泥と水さえあればいっぱい遊べます。年齢も関係なく、失敗してもやり直しがきくし、決まった型もないから上手下手ありません。冷たい、ざらざらといった五感もしっかり使って遊べます。遊び場が減り、子どもたちの生活が変わってきている今こそどろんこ体験が貴重になってきていると感じます。どろんこ遊びでは、子どもたちは思い思いに遊び、先生たちも一緒に楽しんでいます。楽しい遊びに共感してもらえると安心感がさらに遊びを発展させているようです。どろんこは子どもたちの「～したい」という気持ちにちゃんと応えてくれる万能の遊び素材です。この体験が子どもたち一人一人の体にしみこみ、この先“生きる力”となって湧いてくることでしょう。この夏は、プール遊びができなく水遊びとともにどろんこ遊びが例年になく増えそうです。